

# 大里小だより

11月号

令和5年11月21日

※学校だよりは、校長が作成しています。

## 第2回学校運営協議会を開催しました(10/20)

### 学校からの報告

#### 【全国学力・学習状況調査の結果について】

伸びる力のある大里小学校の子どもたちです。「学校だより9月号」に記載しましたように、どのように子どもたちが間違っただのか、どういった指導が必要だったかを分析して、今、全教員が取り組んでいるということを委員に紹介しました。

#### 【運動会開催日の変更について】

9月熱中症に気をつけながらの運動会の練習・実施はリスクが大きかったので、9月の第4土曜日だった運動会を、10月の第3土曜日に変更する予定であることを説明しました。

そのため、大里地区体育大会を今後は1週間遅らせて開催してもらうよう大里地区自治会連合会にお願いをしているところです。また、例年10月下旬に実施していた6年生の修学旅行は、9月下旬に変更します。

#### 【教職員の働き方改革に伴って】

津市PTA連合会と津市教育委員会との連名で、教職員の働き方改革への協力についてのメッセージが4年ぶりに出されたことを受け、本校としては継続して「午後6時以降の来校・電話は控えてもらうこと」、新規に「3学期は月1回6限の日を5限にすること」を保護者のみなさまにお願いしたということを説明しました。

今後、欠席連絡は、連絡帳や学校に電話してもらう方法以外に、グーグル・フォームを使ってスマートフォンから入力してもらえるように準備しています。そうして、学校の電話は、前日の午後6時から翌日の午前8時まで留守電対応とさせてもらう予定です。

また、3学期の6限目カットの実施回数も、来年度から増やすことを予定しています。

#### 【下校時の迎えをできるだけ控えてもらうよう1年生保護者にお願いしたこと】

1年生だけが早く下校する日、これまでなるべく複数で帰れるように確認して帰してきましたが、車での迎えが増え、一人で下校させる日が増えてきました。また、二人で下校させたはずが、自分のお子さんを途中車に乗せていかれ、一人で帰ることになる子もいて学校として心配しています。見守り隊の方も一人で歩いてくる1年生を心配して、自宅近くまでついて行ってくださっているらしく、負担をかけています。

それで、必要がない時は車でのお迎えは控え、歩いて下校させてほしいと、1年生の保護者をお願いしたことを報告しました。

## 協議したこと

特に【安全に登下校できる】ことについて協議しました。

問題点として挙げられたことは、以下の①～④です。

- ①保護者の車で送迎が多いと、安全に登校するための通学班が成り立たなくなってしまう。下校時間が早い1・2年生は、一人で下校することが多くなる。
- ②コロナ禍を経て、同じ地区の保護者同士の関係が希薄になってきている。
- ③保護者の見守り隊への感謝の気持ちや、見守り隊とのかかわりが希薄である。
- ④見守り隊を引退される方の代わりがない。見守り隊がない地区もある。



学校としては、入学説明会やPTA総会で、車で送迎を控えてもらうようお願いをしましたが、全ての保護者に対しては伝えられていませんでした。

また、昨年度から見守り隊とPTA地区委員がつながってもらえるようにと、地区ごとにお互いの名前や電話番号を学校からお知らせしています。実際に顔を合わせたり連絡を取り合ったりしていただくことを期待していましたが、いかがだったでしょうか。

さらに、毎年見守り隊と子どもとは対面式を行って、子どもたちから感謝を伝え、対面式の後には見守り隊総会を持って、学校として子どもたちの様子を聞いていますが、保護者が見守り隊と顔を合わせる機会にはなっていませんでした。

そこで、見守り隊の位置づけを全保護者に正しく認識してもらうことや、地区ごとの見守り隊の在り方や車で送迎など地区の実態を、保護者が集まって考える必要があるだろうと話し合いました。このことは委員であるPTA会長が受け止めてくださいましたので、今後具体的な動きとしてお知らせがあると思います。みなさまよろしくお願ひします。

すぐにでもできることは、登校時には車で送らなければならない事情はほとんどないと思いますので、子どもをしっかりと通学班で歩いて登校させることです。よろしくお願ひします。5・6年生は、通学班の成長のために4月から頑張ってくれています。成果が実感できるようにしてあげたいものです。くれぐれも大人は、子どもに「頑張っても、どうせ・・・」という気持ちを持たせないようにしなくてははいけません。通学班は子どもを成長させてくれます。